空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

奈井江町立奈井江中学校

いじめ STOP 集会（生徒会が主体となって取り組む全校集会）

〈 取組概要 〉

○　どんな理由があっても、いじめは絶対に許されるものでないことを理解させる。

○　生徒一人ひとりにいじめをしない、させない、許さないという強い意志を持たせる。

※ある言葉や行動で相手がどんな気持ちになるのかを考えることや行動、言葉、接し方、「遊びやいじり」の判断と加減の必要性を考えさせる。

○　生徒会が中心となって、自分たちの課題を自分たちの力で解決しようという自治意識を育てる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　事前に全校生徒から嫌な思いをしたケースについてのアンケートを取り、当日にアンケート結果の報告と問題を提起する。

2　生徒会生徒が作成したショートムービーを視聴してのパネルディスカッション。

3　いじめＳＴＯＰスローガンの披露「その言葉誰かを傷つけていない？笑顔の花を咲かせよう!?」

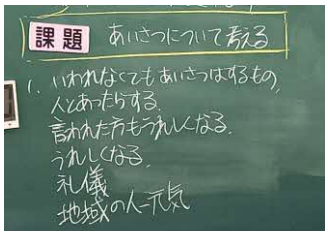
4　学年（学級）ごとに思いやりや認め合う発信と受信の仕方を実践交流。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

上砂川町立上砂川中学校

生徒会が主体となって取り組む「挨拶運動」

〈 取組概要 〉



○　生徒会役員が中心となり、挨拶運動や生徒会アンケートを実施している。

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会役員による生徒玄関前での挨拶運動

- 生徒会役員が、毎週火･木曜日に生徒玄関で挨拶
- 生徒総会で、挨拶の大切さを啓発
- 各学級での呼びかけ

2　生徒会が企画したアンケート

- 「言われて嬉しかった言葉」「言われて嫌だった言葉」を全校生徒がアンケート形式で回答し生徒会だよりで結果の公表

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

上砂川町立上砂川中学校

地域との交流

〈 取組概要 〉

○　上砂川町社会福祉協議会と連携し、地域の高齢者等と協働で地域清掃を行い、その後の交流において、地域の歴史を知る。

〈 具体的な取組内容 〉

1　社会福祉協議会と連携し、地域清掃及び高齢者との交流
- 高齢者及び学級を３つの班に分け、３ルートで地域清掃し、上砂川炭鉱館集合
- 給食をともにとり、午後から交流し、地域の歴史(昔の生活等)を知る。

2　班ごとに学んだ地域の歴史(昔の生活等)をまとめ、発表会を実施
- 学んだ内容や感想をパワーポイントで整理、発表練習
- 地域の高齢者等を招き、発表会を実施、交流

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

上砂川町立上砂川中学校

職場体験(キャリア教育)

〈 取組概要 〉

○　町内事業所と連携した１日職場体験を通して、望ましい勤労観･職業観を育む。

〈 具体的な取組内容 〉

1　町内６事業所と連携し、１日職場体験を実施
- 事前に生徒が事業所にアポを取り、職場体験の内容や時間･服装、注意事項等を確認
- 事後に、礼状の作成･送付

2　体験先事業所ごとに体験内容等をまとめ、発表会を実施
- 体験内容や感想等をパワーポイントで整理、発表練習
- 発表会を実施し、生徒相互に感想を交流、教員によるまとめ

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

上砂川町立上砂川中学校

上砂川町と連携した町内企業見学会

〈 取組概要 〉

○　町内企業を見学し、最先端の技術に触れることで、今後の学習活動や町への興味関心を高める。

〈 具体的な取組内容 〉

町内企業の見学

・町内企業を見学し、担当者から最先端技術の説明を聞く。

・地元に最先端技術を扱う企業の存在を知り、地域への興味･関心を高める。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

上砂川町立上砂川中学校

開校 50 周年記念式典

〈 取組概要 〉

○　開校 50 周年記念事業への参加を通して母校の歴史にふれるのみならず地元愛着を深める。

〈 具体的な取組内容 〉

1　記念式典に参加

・記念式典に際して全校合唱を披露

2　母村(福井県鵜地区)との交流

・福井県鵜地区の川西中学校との交流。生徒会が中心となって作成した横断幕の交換

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

上砂川町立上砂川中学校

認知症サポーター養成講座

〈 取組概要 〉

○　上砂川町地域包括センターと連携し、高齢者との交流を通して認知症を正しく認識する。

〈 具体的な取組内容 〉

1　高齢者と協力した寸劇
- 高齢者と学級代表３名による寸劇
- 認知症への正しい認識、関わり方

2　高齢者の身体能力についての理解
- 白内障の見え方体験
- 車椅子体験

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

長沼町立長沼中学校

生徒会が中心となり、生徒主体でつくりあげる学校生活

〈 取組概要 〉

○　生徒会執行部が中心となり、一日中明るいあいさつが響きあうように声かけや掲示物を作成する。また、学校の美化活動を企画し、協力しながら清掃を行うことで、学年の枠を越えて多くの生徒とコミュニケーションを図り、ともに長中生としての意識を高める取組を行っている。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「オアシス運動」

生徒会執行部がオ「おはようございます。」ア「ありがとうございます。」シ「失礼します。」ス「すみません。」の４つを合言葉に、生活常任委員会と連携して挨拶運動を行ったり、職員室入室のルールを掲示する等生徒がマナーを守り気持ちよく過ごすための啓発活動を行っている。さらに、制服・ジャージの着方や家庭学習についての啓発映像や感染予防の映像を作成し、流す取組を行っている。

2　My School Revolution

生徒会執行部が中心となり、任意参加の美化活動を行っている。個人や、部活動単位で参加し、普段清掃しない場所を学年を問わず一緒に清掃し、助け合いの精神を育んでいる。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

栗山町立栗山中学校

土曜授業「全校一斉 ピア・サポート公開授業」

〈 取組概要 〉

○　栗山中学校では年４回の土曜授業を実施し、保護者と地域に授業を公開している。１０月３０日の土曜授業では、岩見沢市教育委員会の田中佳樹さんを講師に招き、ピア・サポートの授業を全校生徒に行った。

〈 具体的な取組内容 〉

１　「傾聴（話に耳を傾ける）」

話し手と聴き手にわかれてコミュニケーションをとる中で、相手がどのように話を聴いてくれたら話しやすいか、逆に話を進めにくいのはどんな状況かを実践を通して考えることができた。相手に寄り添い、尊重することで、会話が弾んでいくことを実感できた。

２　「対立の解消（問題の解決法）」

１つの事柄に対して、それぞれ考えが異なった場合、自分にとって良い方法を追求したり、自分の考えを我慢して相手に合わせたりすることなく、お互いにとって良い方法を考える話し合いを進めた。仲間のことを思いやり、支え合う気持ちを体現する場となった。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

新十津川町立新十津川中学校

Ｂｅ Ｈａｐｐｙ集会（生徒会が主体的に取り組むいじめ撲滅集会）

〈 取組概要 〉

○　生徒会役員が中心となり１１月９日実施。調査結果をもとに人間関係について話し合い、今後の学校生活に向けてより良い環境を自分たちでつくる意識を高める活動としている。生徒が安心できる環境を生徒自身が主体的に考え、取り組むことを主眼とした。

〈 具体的な取組内容 〉

１　各学級で話し合ったことを発表

各学級代表者から、学級で話し合ったことを全校生徒に向けて発信する。仲間づくりをする上で挙がってきたキーワードがどの学級においても大切であることを再認識させる。

また、今年度は外部講師の講話をいただくことが難しかったため、生徒指導部担当者からいじめアンケートの分析結果と生徒に今後も大切にして欲しいことを伝えた。

２　学級に戻り集会の内容を振り返る

各学級の課題解決に向けた取り組みを振り返り、個人内で振り返る場面を設定。各学級の担任から学級の取組を再確認するとともに、再度、いじめをゆるさないこと、皆が安心して過ごすことができる雰囲気づくりについて啓発する。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

妹背牛町立妹背牛中学校

生徒会が主体となって開催した「いじめ撲滅集会」

〈 取組概要 〉

○ 生徒会役員が中心となって「いじめ撲滅集会」を実施。
「Love & Peace　～互いに尊重しあい、仲間を大切に～」のスローガンのもと、全校生徒でいじめ撲滅を誓いました。

○ 小学校児童会と中学校生徒会が連携して「仲間づくり交流会」を実施。それぞれの学校におけるいじめをなくすための活動について交流を行う予定です。

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会の生活専門委員による挨拶運動
毎朝、生活専門委員の生徒が、いじめがなくてみんなが安心して生活できる学校をつくるために、生徒玄関前で登校する生徒に挨拶運動を行いました。

2　生徒会が中心となり、いじめアンケートを行いました。
集計結果を「いじめ撲滅集会」で発表し、一人一人が「いじめは絶対許さない」という強い気持ちを持つことができました。

3　「いじめ撲滅集会」
全校生徒を縦割りの小グループに分けて、お絵かきジェスチャーゲームを行い、学年を越えた仲間作りを体験しました。
いじめアンケートの集計結果を見て、いじめのない学校にするために自分たちにできることを考え、交流し、発表しました。
「お互いを思いやる」「相手の気持ちを考え、発言、行動する」「コミュニケーションを大切に」「自分がされて嫌なことをしない」「互いに尊重し合う」「みんな平等な気持ちを持つ」など、いじめをなくすためのたくさんの意見が紹介されました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

沼田町立沼田中学校

生徒会が主体となって取り組む「絆づくり」

〈 取組概要 〉

○　生徒会を中心に生徒同士による「絆づくり」をすすめ、より良い人間関係づくりを図る取組。

〈 具体的な取組内容 〉

１　**挨拶運動**：朝の登校時間に生徒会役員と生活委員会の生徒が生徒玄関前で、登校した生徒に対し挨拶します。絆づくりの第一歩として挨拶の大切さを再確認しています。写真（上）はハロウィンイベントとして、仮装して挨拶運動を行ったときの様子です。

２　**月１アンケート**：学年関係なく仲の良い生徒達ですが、困っている人がいるかもしれない」という考えから、月１回アンケートを実施しています。困っている人がいた場合は、早期に解決できるようにしています。

３　**スポーツレク・ミニスポーツレク**：保体委員会が中心となり企画運営している取組です。縦割りグループ対抗のバレーボールや昼休みを利用した学年別軽スポーツ。（写真下）スポーツを通して絆を深めています。

４　**今後の新たな取組**：生徒会が新体制となり、今後の新たな取組を計画しています。生徒から生徒会活動に対する意見を吸い上げるための企画や先生と生徒達の良好な関係づくりを目的とした取組も計画しています。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立東光中学校

仲間づくり（いじめ防止・根絶）～生徒会が主体となった活動

〈 取組概要 〉

○　生徒会執行部が中心となり仲間意識の向上をめざした活動をしています。

１　目安箱の設置　　２　あいさつ運動　　３　球技大会の開催

〈 具体的な取組内容 〉

１　目安箱の設置

生徒一人ひとりから生徒会活動や日常の学校生活について意見をとる機会を設けています。生徒会活動のさらなる改善と、また、生徒会会員としての仲間意識の向上をめざしています。日常の学校生活の中から、誰もがすごしやすい環境や取組をつくっていくための１つの方法として活用しています。

２　あいさつ運動

全校生徒のあいさつの習慣化と活性化を図るため、生徒会執行部を中心に行っています。自ら進んであいさつができるように、また、生徒間の会話を増やすことをねらいとしています。

３　球技大会の開催

他の学級や学年と交流を深めるために、生徒会執行部で昼休みに球技大会を企画し、体育安全常任委員会が中心となって運営します。全校生徒が他の学年や学級の仲間とかかわりを作る機会となっています。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立光陵中学校

生徒会が主体となって取り組む「仲間づくり」

〈 取組概要 〉

○　積極的な仲間づくりを通して、連帯感を感じる生徒会活動をめざしています。特に、学年を超えた大規模な交流が難しい中でも、重要性の高い「いじめ防止」について、生徒会執行部で自分たちができることを主体的に企画運営しています。

〈 具体的な取組内容 〉

1　学習常任委員会の取組「私物の管理を徹底し、落ち着いた学校生活をめざす」
　特定の人の持ち物を隠すなどの、いじめに繋がる行為を予防できる。

2　生活常任委員会の取組「いじめ防止を促すポスターを作成し啓発活動を行う」
　月目標に「積極的にあいさつをしよう」を設定し、学年を超えた交流機会をめざす。

3　文化常任委員会の取組「他学年と合同で合唱交流を行う」
　パート練習など互いに協力する機会で、よりよい仲間づくりをめざす。

4　保体常任委員会の取組「学級・学年を超えたイベントを昼の体育館使用で開催する」
　体育館でみんなで交流することで、よりよい仲間づくりをめざす。

5　図書局の取組「モラル系（いじめ防止系）の本を増やし、図書局だよりで紹介する」
　いじめ防止への関心を深める。

6　その他「各種行事等で縦割活動を増やし、学年の垣根を越えた仲間づくりをめざす」

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立緑中学校

ＳＭＡＰ活動「挨拶運動」

〈 取組概要 〉

①　生徒会役員・学級代表が中心に活動する挨拶運動
　生徒会役員が中心となり、登校時間に玄関前、校内の階段で挨拶運動を通年で行っています。
　「挨拶と返事は人と人をつなぐ大切なもの」をスローガンに気持ちのよい、心のこもった挨拶をめざしています。

②　生活専門委員会を中心に
　「挨拶活性化運動」を１１月８日～１２日の期間で行います。

〈 具体的な取組内容 〉

①　「挨拶と返事は人と人をつなぐ大切なもの」をスローガンに気持ちのよい、心のこもった挨拶をめざしています。

②　授業の始めと終わりの挨拶が姿勢よく、気持ちのこもったものになるように声掛けなど委員を中心に取り組みます。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立豊中学校

仲間づくり（いじめ防止・根絶）に向けた生徒会の取組

〈 取組概要 〉

○　生徒会役員が中心となり、全校生徒の仲間意識が深まるような活動を考えていくというテーマのもと、「自主的な挨拶運動」「いじめ防止活動（標語の取り組み）」などに取り組んでいます。「豊集会」「全校協議会」で具体的な内容を提示し、全校生徒の協力を得ながら取り組んでいるところです。

〈 具体的な取組内容 〉

１　自主的な挨拶運動

生徒会役員が、登校時や昼休みに校舎を回りながら、すれ違った生徒と自然な形で挨拶するスタイルで行っています。形式的な挨拶ではなく、「学年関係なく誰とでも気軽に気持ちよく挨拶を交わせる学校」ということを目指して行っています。

２　「いじめ防止・根絶標語」の取り組み

全校生徒から提出された標語を月ごとに分けて掲示し、関心を持ってもらうために、共感した標語にシールを貼ってもらい、校内放送などで紹介する取組を行っています。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立上幌向中学校

「心が通い合う仲間づくり」を目指す挨拶運動

〈 取組概要 〉

生徒会執行部で学校の現状を交流した結果、生活全般において話す声が小さい、他学年と言葉を交わす機会が減った、などの意見が出てきました。コロナ流行前に行っていた挨拶運動は“挨拶の定着”が目的でしたが、今回は“他学年の生徒と声を交わすきっかけを作ること”を目標に挨拶運動を行うことになりました。生徒会を中心に働きかけ少人数の学校らしく、学年を問わず声を掛け合える集団づくりを目指していきたいと考えています。

〈 具体的な取組内容 〉

挨拶運動は６日間設定され、校内の３カ所に分かれて実施しました。始めの２日間は生徒会執行部が担当し、取り組み方や挨拶の仕方について手本を示しました。その後、各学年の役員と各委員会がローテーションを組んで担当しました。挨拶を行う場所を複数箇所にすることや、多くの生徒に取組を担当させることで、生徒主体の活動となるようにしました。また、活動後に担当者のミーティングを行い、生徒の様子や取組の改善点について話し合いをさせました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立清園中学校

全校生徒で創る私たちの学校

〈 取組概要 〉

○　生徒会役員が中心となり、全校生徒の考えや意見を反映させる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会執行部企画

　これまでは毎年執行部が企画・運営して、短時間で取り組むことができるゲームを実施していました。例えば、放課後に参加を希望する生徒が集まり、クイズやゲーム企画など、異学年での交流ができる活動を行っていました。

　昨年度は、生徒が制作した作品を空き教室や廊下等に展示しました。今年度は、今までにない新しいことにチャレンジし、この活動を通して、生徒一人一人の活躍にスポットライトが当たる機会を増やしたいと考えています。

〈 取組の成果 〉

昨年度はいくつか作品が集まり、展示することができました。作品を作った人も、見る側の人にも満足度が高かったです。今年度は、全校生徒全員が輝ける取組をこれから考えていきたいと思います。

2　スポーツ大会

　これまでは保体委員会が企画・運営してスポーツレクなどを実施していましたが、コロナウイルスの影響で今年度前期は実施できていません。内容としては、昼休みの短い時間に、同学年または異学年でチーム編成し、審判や時間の管理と進行などを生徒自身で行いました。

　また、今年度の体育祭では、保体委員会考案の種目を全校生徒で楽しみました。

〈 取組の成果 〉

保体委員会が企画・運営することで、自主的に取り組む姿勢がみられました。また、実際にプレイする生徒や、応援する生徒など、それぞれ自分が望む形で参加し、助け合いながら交流を深め良さを認めることができました。

体育祭では同学年のみならず、異学年の生徒に向けた拍手がたくさんありました。そんな清園中学校のよいところをこれからも引き継ぎたいです。

3　その他

　服装・ペットボトルについて、生徒総会での意見を各学級でメリット・デメリットを議論させ、生徒の中で練り上げながら活動や規則の目的・意義を意識させるなど、自治的な取組を行っています。

　また今年度から生徒会主体の「意見箱」を設置します。全校生徒の意見や要望が反映される企画や、思いに応えられる生徒会にしたいです。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立明成中学校

「ピア・サポート」を基盤とした明成中の取組

〈 取組概要 〉

○　『ピア・サポートプログラム』をとおした「傾聴・受容・共感」に基づく親和的な集団づくり（お互いを認め合い高め合う雰囲気づくりと自己肯定感・有用感の高揚）

○　生徒会のリーダーを中心にした「挨拶運動」「Clean の日」の展開（自校に誇りをもち、自分たちの手でよりよくする自治活動）

〈 具体的な取組内容 〉

１　ピア・サポートプログラム　傾聴・受容・共感に基づく親和的な集団づくり

・コミュニケーション能力の育成を目指すため、心を表現する手立てとしての取組

・「明成スタイル」の授業づくりの根幹をなす活動　全教育活動で教員・生徒ともに、この考え方やスキルを活用

・特設授業として４月に３回、１１月に４回を年間計画に位置付け、４月は、聴き方、話し方などの「学習スキル」と「望ましい人間関係づくり」を学び、１１月は、「いじめ防止学習プログラム」（学級、学年、全校）に学校全体として取り組んだ

４月ピア・サポート	中学１年生	中学２年生	中学３年生
１回目	自己紹介をしよう	エゴグラム	エゴグラム（経年変化も含めて）
２回目	大切なものランキング	トラブル回避の応答	紙面相談
３回目	ステキな聴き方	大切なものランキング（価値を入れ替えて）	一歩通行

11 月ピア・サポート	中学１年生	中学２年生	中学３年生
１回目	一文表現		各学級単位
２回目	５W１H		各学級単位
３回目	５つのステップ		各学年単位
４回目	解決策を考える		全校一斉

２　生徒会役員による生徒玄関、休み時間等の「挨拶運動」、９の付く日の「Clean の日」

・朝の挨拶運動に加えて、廊下等ですれ違う度に挨拶を交わし、校内中に挨拶の声を響き渡らせる取組

・毎月９の付く日を「Clean の日」と位置付け、校内美化を強化し、過ごしやすい環境を自分たちの手でつくりだし、思いやりの心を育てる取組

これらの継続した取組の結果、校内環境がより整備され、気持ちよく学校生活を過ごす雰囲気が高まった。また、生徒アンケートによると「明成中の誇れること、自慢できることは？」の問いに半数以上の生徒が「挨拶」をあげている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立栗沢中学校

誰一人取り残さないSDGｓ「小中いじめ撲滅集会」

〈 取組概要 〉

○　栗沢小学校５・６年生、栗沢中学校１年～３年の児童・生徒が小学校体育館に集まり、児童会と生徒会の司会進行によって「小中合同いじめ撲滅集会」を実施しました。

〈 具体的な取組内容 〉

１　児童会担当での「アイスブレイク」

　栗沢ピア・サポートの５原則を再確認したあとに、児童会が企画したアイスブレイクで意見を交流しやすい雰囲気をつくることができました。

２　生徒会担当での「差別・いじめ防止スローガン決め」

　話しやすい雰囲気になったあとでパワーポイントを使って「いじめの定義」を確認し、いじめをなくす方法などを、小中入り混じったグループで考えていきました。ワークショップ形式でまとめた意見をロイロノートで提出し、全体でそれぞれ決めたスローガンなどを確認しました。「いじめ見て、見て見ぬふりは共犯者」「つながろう、相手の気持ち、考えて」などのスローガンがありましたが、あえて一つにしぼることはしないで、それぞれ考えたスローガンを意識して、今後学校生活を送ろうという形で終わりました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

夕張市立夕張中学校

生徒会が主体となって取り組む「いじめSTOP！イエローリボン活動」

〈 取組概要 〉

○　生徒会役員が中心となり、年間を通して、いじめを許さず、仲間を大切にして絆を結んでいく意識を醸成する「いじめSTOP！夕張中学校イエローリボン活動」に取り組んでいる。

【廊下に掲示された趣旨説明】

【廊下に掲示された絆づくりメッセージのポスター】

〈 具体的な取組内容 〉

１　生徒会総会におけるイエローリボン活動の共通理解

　生徒総会において、事務局からイエローリボン活動の趣旨を説明し、全校生徒で活動を承認することで、生徒一人一人が、いじめは許さない、見逃さない意識を高める。

２　絆づくりメッセージの掲示による啓発活動

　生徒会事務局が、全校生徒から募集した絆づくりメッセージの中から、今年度のイエローリボン活動の合い言葉を選出し、生徒集会で発表するとともに、ポスターとして掲示することで、校内にいじめをしない、させない、見逃さない雰囲気を醸成する。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

夕張市立夕張中学校

地域の魅力と未来について考える探究学習における福祉施設への訪問

〈 取組概要 〉

○　第１学年の総合的な学習の時間において、探究課題を「地域を見つめ直す」と設定し、「農業」「まちづくり」「歴史」「福祉」などを視点に、地域人材を活用した事前学習や各種施設への訪問を通して課題の解決を図るとともに、地域に誇りと愛着をもち、地域づくりの担い手としての自覚をもたせる取組を行った。

【事前学習における外部講師による講話の様子】

〈 具体的な取組内容 〉

１　地域の魅力やよさの再発見をねらいとした職業人の講話

事前学習において、市内の事業所等に勤務する職業人から、地域の魅力や事業を通した地域の活性化の取組などついて聞くことを通して、地域への誇りと愛着をもつ。

２　福祉施設への訪問・体験

福祉施設において、障がい者と接したり、介護者が行う支援を体験したりすることを通して、様々な人と共に生きる意味を理解し、地域づくりの担い手となる意識を高める。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

美唄市立美唄中学校

「２０２２絆づくりカレンダー」制作

〈 取組概要 〉

○　生徒会が主体となって、「絆づくりカレンダー」を制作し、校内等で活用することで１年間を通して絆づくりを意識することを目的として取り組んでいる。

〈 具体的な取組内容 〉

１　全校生徒から絆づくりに関する標語を募集し、その中から１２の標語を選考する。

２　選考した標語に合わせて、カレンダーの挿絵を美術部、生徒会役員、校長先生が作成する。

３　パソコンを使って標語と挿絵とカレンダーを編集する。

４　各学級や校内でカレンダーとして活用する。また、市内公共施設などにも配布する予定。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

美唄市立美唄中学校

「美中オープンチャット」＆「目安箱」

〈 取組概要 〉

○　美中オープンチャット

全校生徒とのコミュニケーション、校内を明るくすることを目的として取り組んでいる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会室前に模造紙を張り付け、そこに雑談や一言を自由に書く。イラストなどでもOK。

〈 取組概要 〉

○　目安箱

全校生徒の意見・悩み・笑い話などを目安箱に入れ、それを全校生徒で共有し、解決していくことを目的として取り組んでいる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　用紙は全校生徒に配布し、生徒会室前に設置した目安箱に入れる。

2　校内放送での紹介も希望があれば行う。その際は昼の放送で流し、全校で共有する。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

美唄市立東中学校

学校生活の質の向上を図る生徒会活動の取組

〈 取組概要 〉

○　生徒自ら学校生活を振り返り、高めるために必要なことを考え交流する。

○　生徒会執行部・代議員会が中心となり、企画の立案・推進することで、生徒の主体的な生徒会活動を展開する。

〈 具体的な取組内容 〉

1　執行部作成によるＷＥＢアンケートの実施・分析・共有

2　全校集会の実施による意見交流。

3　掲示物の作成・生徒会だよりの発行による集会のまとめ。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

芦別市立芦別中学校

校区の小中学生・地域が一体となって取り組む体験活動

〈 取組概要 〉

○　ふるさとを想う心情と自己肯定感を高める地域と校区小学校と連携した体験活動
（清掃活動　芦別クリーンデー）

〈 具体的な取組内容 〉

○　芦別中学校区の中学生と小学生が、登校時に通学路のごみを拾いながら登校する。地域の方には、児童生徒の見守りや挨拶・声替えをお願いする。

参加した生徒からは、次のような感想が寄せられた。

- 小学生と一緒に街をきれいにする活動に参加できてよかった。
- 地域に方から、「頑張ってね」「気を付けてね」と声をかけられてうれしかった
- 良いことをして気持ち良かった。　　など

＜活動の様子＞

＜地域への周知＞

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

芦別市立啓成中学校

学校の諸問題について考える取組、全校レクリエーションの実施

〈 取組概要 〉

○　「よりよい学校生活にするため」をテーマとして、各学級から出された意見を生徒会が取りまとめ、学校全体で取り組む具体的な内容を提示する。

○　生徒会が企画したレクリエーションを通して、人間関係の構築やコミュニケーションの促進を図る。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「よりよい学校生活にするため」

①　各学級で、啓成中学校の「よいところをのばす」ための取組や、「課題」を解決するために何が必要かを話し合う。

②　生徒会が、各学級から出された意見をまとめ、学校全体で取り組む内容を決めて、取組内容を校内に掲示し、全校生徒に周知する。

2　全校レクリエーション

①　生徒会がゲームを企画し、体育館で全校生徒が参加する。

②　企画・運営する者、参加する者、それぞれの立場をお互いが理解し合い、コミュニケーションを深める機会とする。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

赤平市立赤平中学校

朝の挨拶運動（生徒会が主体となって取り組む「挨拶運動」）

〈 取組概要 〉

○　赤平中学校では、赤中３本柱として、「挨拶」「合唱」「校内美化」を掲げ、生徒会執行部や各委員会活動で様々な取り組みを行っている。３本柱は生徒玄関に掲示している。

○　「朝の挨拶運動」は生徒会が中心となり、毎朝登校時間の１０分間、玄関ホールに執行部や各委員会の担当生徒が並び、あいさつの声掛けを行っている。また、月２回交通安全の旗をもち、挨拶運動と共に交通安全を呼びかけている。

〈 具体的な取組内容 〉

１　昼放送での取り組み報告

毎朝の挨拶の様子について、昼の放送で報告をしている。挨拶を返す様子や嬉しかったこと、今後改善したいことなどを伝え、生徒個々が自主的な活動に繋がるよう工夫している。

２　「赤中三本柱」の全校生徒への意識付けの活動

学校行事全般を通して呼びかけを行っている。「元気よく気持ちのこもった挨拶をし、いじめのない楽しい学校を目指す。」ことを掲げ、全校で意識して取り組んでいる。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

三笠市立三笠中学校

障がい者・高齢者と共に歩む社会づくり

〈 取組概要 〉

○　道徳科の授業において、三笠市社会福祉協議会等の協力を得て、「聴覚障がいを知る（手話体験）」、「視覚障がいを知る」、「車椅子・高齢者疑似体験」を実施する。

〈 具体的な取組内容 〉

１　【１学年】聴覚障がいを知る（手話体験）　１０月１４日

三笠市「手話ボランティアの会」の方に聴覚障がい者が日常困ることや、どのように聴覚障がい者と接してほしいか等の講話を聞き、その後、手話を学び、生徒同士での手話交流を実施した。

２　【２学年】視覚障がいを知る　１１月２６日

視覚障がい者を講師として、視覚障がい者が日常生活で困っているときには勇気を持って声をかけてほしいか等の講話を聞き、その後、視覚障がい者の誘導の「手引き」体験を実施した。

３　【３学年】車椅子・高齢者疑似体験　１０月２０日

三笠市社会福祉協議会の方を講師に、車椅子の操作等を学び、実際に生徒相互で車椅子での移動と介助体験や、おもりをつけ高齢者疑似体験を行った。車椅子利用者や高齢者の日常生活での動きの苦労について理解を深め、思いやる気持ちを高めた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

三笠市立萱野中学校

生徒会が主体となって取り組む「いじめ根絶集会」の実施

〈 取組概要 〉

○　今日的課題である「いじめ」について、生徒会主導のもと全校生徒で考えを深めることを通じて、「いじめ」を絶対に許さない心を育むことを目的として行っている。
また、自ら集会を運営することで、生徒たちの主体的かつ自治的な態度を養う。

〈 具体的な取組内容 〉

1　いじめ根絶メッセージの作成、掲示
　生徒１人１人がいじめ根絶メッセージを作成し、廊下に掲示する。

2　いじめ根絶スローガンの作成、提示
　全校生徒の意見をもとに、生徒会役員がスローガンを作成し、集会時に内容の確認を行い、生徒玄関に掲示する。

3　テーマに沿ったグループ討議
　「いじめ根絶スローガンの実行」をテーマに、集会時にグループ討議を行い、実行に向けての具体的な手立てを交流し合う。（今年度はネットいじめがテーマ）

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

滝川市立明苑中学校

校区内の小中が連携して取り組む「いじめ撲滅運動」

〈 取組概要 〉

○　生徒会が中心となり、本校全学級、および校区内の小学校２校の６年生を４グループに分けてオンラインでの交流会を行なった。「いじめ撲滅」に関する内容を学級内で話し合い、学級ごとでまとまった内容について端末を使用して各グループで交流した。小中が連携し、「いじめ撲滅」に対しての意識を共有し、喚起を図った。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「みんなが暮らしやすい学校生活」について意見交流。
　学級ごとに「今までに経験した嫌な思い」や「自分たちの言動を振り返る」活動を行うことで、意見の共有を図り、その意見をさらにグループ内で発信する。

2　話し合いの内容をポスターにして、「いじめ撲滅」の啓蒙を行う。
　いじめ撲滅集会後に、事後学習として各学級でポスター作りに取り組んだ。完成後、校内で掲示した後は、各校間でポスターを巡回し、広く「いじめ撲滅」の啓蒙を行う。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立砂川中学校

専門学校訪問を通じたキャリア教育の実施

〈 取組概要 〉

○　本校では、キャリア教育の一環として、１１月５日（金）に１学年が専門学校訪問を実施した。旭川市への見学旅行の中で訪問し、自らの進学・就職等を考え、自己実現を図る契機となるよう指導した。なお、２学年は、大学訪問と地域の事業所での職場体験を実施し、３学年は修学旅行において他地域にある様々な職種に触れる学習を進めている。

〈 具体的な取組内容 〉

１　事前の取組として、興味のある専門学校（医療・情報ビジネス等）についてアンケートを取り、そのアンケートに基づき、訪問先を振り分けた。礼儀作法について十分指導するとともに、訪問先で質問したいことを送付した。

２　当日の訪問については、事前に指示のあった服装や持ち物で行い、質問の回答についてはメモを取ってくることを指導した。

３　事後のまとめは、個人で振り返りシートに記入・提出し、担当教員からコメントをつけて返却している。自己有用感が高まるコメントとなるよう配慮した。また、振り返りシートには、訪問先での体験内容やその職業に就くために必要なことを記入する欄を設定した。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立石山中学校

生徒会活動「ＨＯＴ　ＨＥＡＲＴ　ＥＮＤＬＥＳＳ」

〈 取組概要 〉

○　本校生徒会が伝統としている取組で、後期生徒会役員が全校生徒に向けて提案をし、各学級でそれを具体化する。今年度は、生徒大会で生徒会活動の取組の充実について要望が出され、各委員会においても具体的な取組が計画されている。

〈 具体的な取組内容 〉

１　全校集会で生徒会提案を受けた学級活動

生徒会執行部が提案した「いじめのない学校づくり」「絆を深める仲間づくり」「あいさつや合唱の取組」につながるように『あいさつは　心と心　結ぶ糸　あいさつ一つで　笑顔花咲く』というスローガンを受け、生徒一人一人が考えた個人メッセージを学級の班活動の中で交流し、スローガンに迫るメッセージを作成する。

２　全校集会での生徒会提案を受けた各委員会活動

生徒会委員会においても、生徒会執行部の提案に迫る具体的な活動計画を立てて推進する。

３　学級班活動での生徒会活動に対する評価のフィードバック

生徒会執行部や生徒会委員会の取組状況を学級班活動の中で評価する仕組みを設けている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

歌志内市立歌志内学園（後期課程）

自己肯定感を高める体験活動（職場体験学習）

〈 取組概要 〉

○　総合的な学習の「将来を見つめる」という単元の学習において、自分自身の中学卒業後、そしてその先の未来について考え自分を見つめ、他者からの学びをもとに、自己肯定感を高めていくことを目的としている。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「人生の先輩に学ぶ」と題して、市内在住の若者に講師を依頼してパネルディスカッション形式で実施したが、本年度は市内数カ所の事業所と感染拡大防止のための連携を密に図りながら、１日日程での体験を計画した。

〈 具体的な取組内容 〉

１　市内数カ所の事業所に協力を依頼。その結果５つの事業所から受け入れ可能となる。

２　生徒たちは、これまでに学習した職業の種類や自分自身の将来のイメージなどを考えながら、自分の希望に近い職種の事業所で１日職業体験を実施した。

３　生徒たちは初めての体験学習で、緊張しながらも目を輝かせながら実習に取り組み、自己の将来について深く考えることができた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

深川市立一已中学校

コロナ禍でも地域福祉施設とのつながりを大切に

〈 取組概要 〉

○　コロナ禍でこれまでの手順やマニュアル通りに進めることが困難になり、本校でも地域の方と顔を合わせる機会が減りました。そんな中でも地域福祉施設とのつながりを切らさないために試行錯誤の取組を進めています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　第２学年総合的な学習の時間

今まで地域の福祉施設を訪問しダンスや寸劇を披露していましたが、今年度はメッセージボードを作成し各施設に掲示していただきました。取組を通して、100 歳の男性の方からお礼の手紙が届くなど、コロナ禍だからこそ人とつながることの大切さを知ることができました。

２　クリスマスコンサート

例年行っていた生徒会合唱委員会主催の出張コーラスが実施できないため、有志生徒・教職員によるクリスマスコンサートを各施設へ Zoom によるライブ配信します。合唱活動が思うようにできない中でも音楽の力で学校・地域を盛り上げていきます。